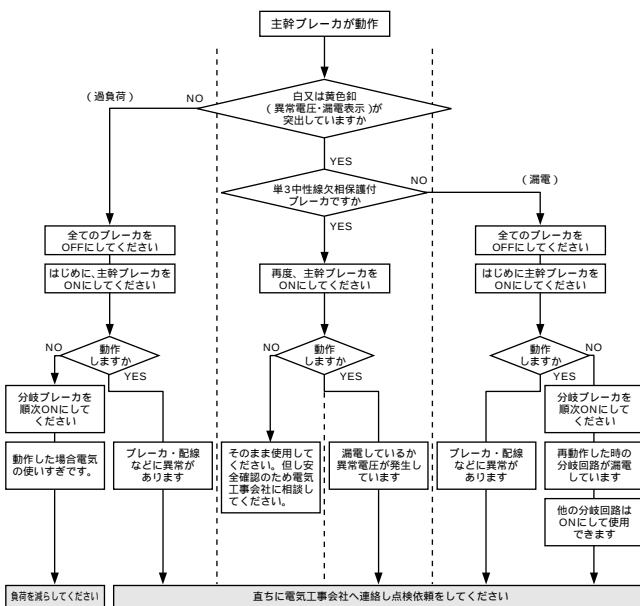
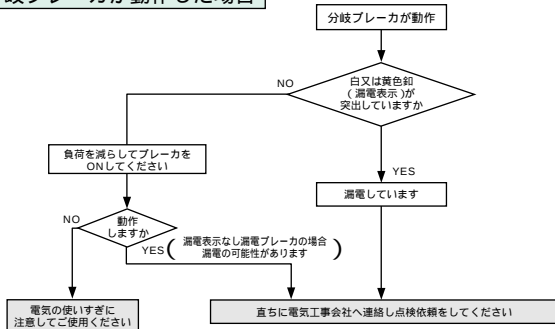


c. ブレーカが動作した場合の復旧手順フロー

主幹ブレーカが動作した場合



分岐ブレーカが動作した場合



3. 標準盤の特徴

標準盤は小型高性能化・環境負荷の軽減・品質向上・短納期など各種市場ニーズに対応しています。

特に、H S B(小型高性能ブレーカ)を使用した盤では

- ・簡単な取り付け、取り外し、電線接続により、施工精度と工事作業効率の大幅な向上
- ・省スペース化により回路増設時のリニューアル用として最適等の特徴があります。

(1) 部品の交換や機器の追加

要望事例

機器・部品の交換、追加

対応・処置

使用機器、取り付け方法が標準化されている。
標準化により交換、追加部品・機器を素早く提供可能です。
各種パーツには品番が刻印されており発注が容易です。
(ハンドル、主幹バー、分岐バー等)

(2) 仕様の確認や打合せ

要望事例

製品に対する不明点など問合せや相談
過去に納入した標準盤の回路変更

対応・処置

仕様、回路等が標準化されていることで、型番を指定いただければ迅速に各種対応が可能です。
標準盤では品番を表示しており、過去に納入した盤の仕様が判ります。そのため、適切な機器・部品の選定が可能です。
問合せ窓口が整備され、カタログ等にて仕様が周知されている。

(3) 高機能・高性能の要求

a. 負荷の焼損防止機能

事故事例

単相3線式回路で中性線欠相事故の発生、100V機器が焼損

対応・処置

標準盤の電灯回路の主幹は全て単3中性線欠相保護付を使用している。

b. コード短絡による火災の防止機能

事故事例

コード短絡により火災事故が発生

対応・処置

小型高性能分電盤に使用するHSB(小型高性能ブレーカ)はコード短絡保護用瞬時機能がついている。

c. 盤の小型高性能化要求

事故事例

トランス近くに設置した電灯分電盤で、分岐回路の短絡事故が発生、分岐ブレーカ(遮断容量1.5kA)で遮断できない。

対応・処置

小型高性能分電盤の分岐に使用するHSB(小型高性能ブレーカ)は定格遮断容量が2.5kAである。